

ニセコ高校DXハイスクール (文部科学省事業 2024年4月16日採択)

現状・課題

本校の育てたい生徒像である「シビックプライドを持ったグローバル人材※」になるためには、自分が興味・関心のある分野の知識を身につけるとともに数理・データサイエンス・AIに関するリテラシーを習得して「文理複眼的な思考を身に付け、不確実で予測困難な時代において複雑化する地域課題を探究し、解決できる資質・能力を身につける必要がある。

※シビックプライドを持ったグローバル人材

地域に対して誇りや深い思い入れをもち、世界とのつながりを意識しながら、自分自身が関わって地域を良くしていくとする自負心を持つ人

長期的目標

高校版MBA
デジタル分野の人材や起業家の育成

「シビックプライドを持ったグローバル人材」の育成

複雑化する地域課題を解決できる資質・能力の育成
大学進学・理系進学増加

全ての生徒が「AI×他分野」で
文理横断的な学び

AI等を活用した
起業家教育

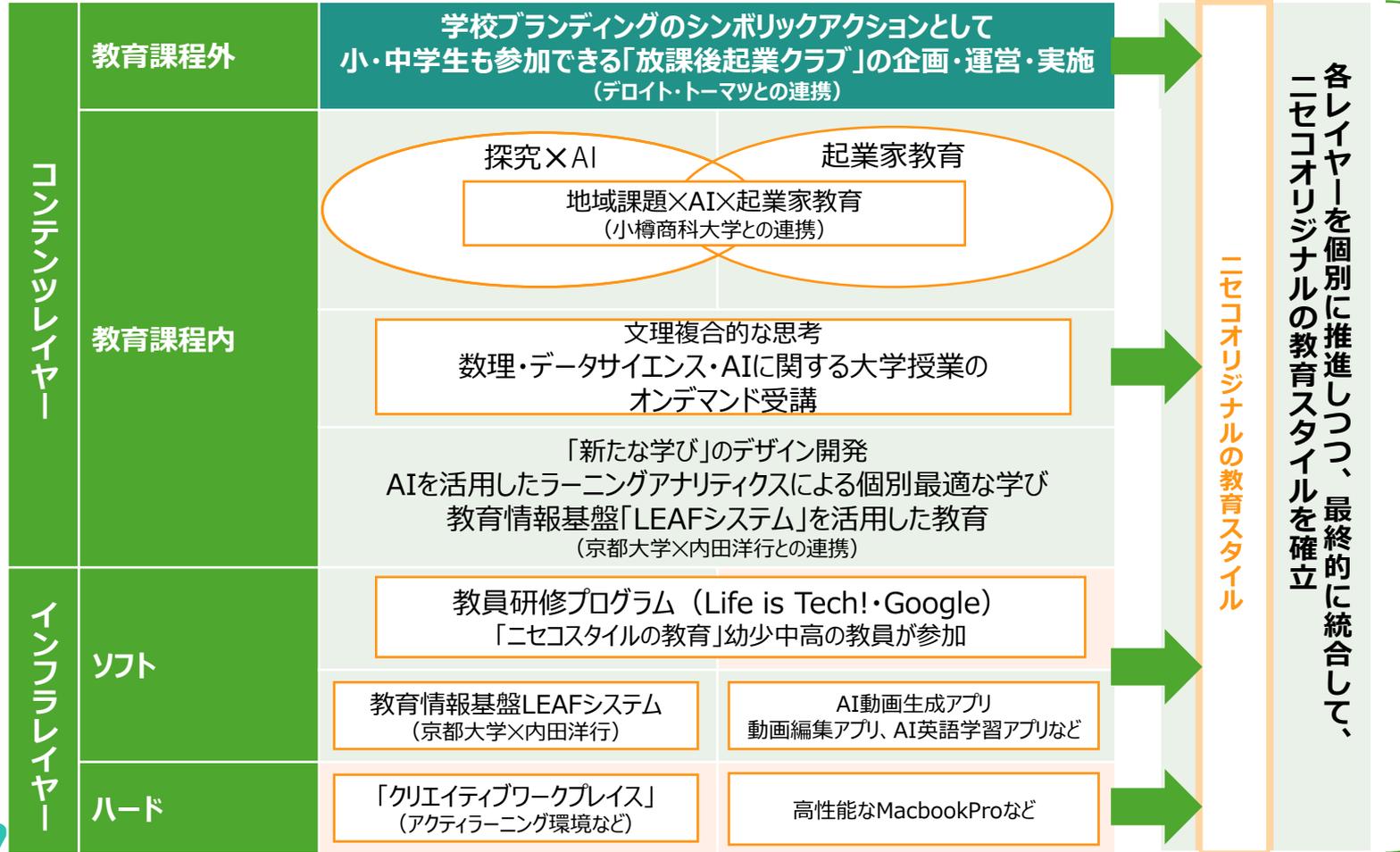
「放課後起業クラブ」
試行錯誤の中で失敗も含めて学ぶ

授業で学んだことを活かして、自律的に考え挑戦する機会を創出

一人称での経験の中での疑問や気づきが学びの効率を高める

取組	年度	2024 農業科	2025 農業科	2026 1年総合学科 2年3年農業科	2027 1年2年総合学科 3年農業科	2028 総合学科
教育課程の工夫・改善		大学進学に対応するための教育課程の変更 農業と環境、課題研究に「AI等を活用して地域課題を探究し解決する起業家教育」を導入 大学や連携校の遠隔授業を単位認定する規定作成		総合学科に「環境科学系列」を設置 全生徒が数理・データサイエンス・AIに関する科目選択可能 2028年度には大学理系学部進学率 3割程度を目標		
探究の充実 (小樽商大との連携)		農業と環境、課題研究でのAI等を活用した起業家教育の企画・試行	農業と環境、課題研究でのAI等を活用した起業家教育の企画・実施	総合的な探究の時間等における、AI等を活用して地域課題を探究し解決する起業家教育の企画・実施		
デジタル環境整備と活用		ホームルーム教室等へのプロジェクト設置とホワイトボード化（ワイヤレス接続可）によるデジタルを活用したアクティブ・ラーニング多目的ホールへの「クリエイティブワークプレイス」の設置とMacBook Pro・Final Cut Pro等の高性能な機器の整備 授業における探究活動での動画等の制作や「放課後起業クラブ」におけるAIプロダクト制作		授業におけるデジタルを活用したアクティブラーニングや探究活動での動画制作やアプリ開発 「クリエイティブワークスペース」での自律的なAIプロダクト制作		
数理・データサイエンス・AIに関する学習 (大学や高校との連携)		大学のオンデマンド講義や連携高校のオンライン授業を単位認定する校内規定の整備	大学のオンデマンド講義や連携高校のオンライン授業受講の試行実施と課題解決	連携大学の数理・データサイエンス・AIに関する科目の受講と単位認定 連携高校の情報Ⅱ等の数理・データサイエンス・AIに関する科目のオンライン受講と単位認定		
学習履歴のAI解析による個別最適な学び (京大との連携)		LEAFシステム導入と数学での活用研究	LEAFシステムの複数教科での活用研究	LEAFシステムの複数教科での活用		
発展的な起業家教育 (デロイト・トーマツとの連携)		デロイト・トーマツによる「放課後起業クラブ」の企画・実施（小中学生も参加可） プログラミングやビジネスに関するコンテスト等への挑戦を支援（小中学生も参加可）		他校の起業クラブ等と協働する「起業甲子園」の企画・実施を支援		
教員研修 (Googleとの連携)		GoogleによるAI活用研修の企画・実施（全員） Life is Tech!によるAI活用キャンプへの参加（3名程度） AIを活用した英語学習アプリの導入と研修（7年度予定）		校内でのAI活用研修 (起業家教育、英語学習アプリ)		
ニセコスタイルの教育		「ニセコスタイルの教育」推進委員会と連携したGoogleによる幼小中教員対象のAI活用研修の企画・実施（希望者参加） 教育委員会教育専門官（起業家教育マネージャー）と連携した幼少中高の地域課題学習や英語学習の接続				
地域社会人教育 (小樽商大サテライト)		スクリーン・プロジェクタ・机椅子等のサテライト環境・運営体制の整備	卒業生を含む地域社会人の夜間主コースへの進学とサテライト授業の実施			

ニセコ高校DXハイスクール構想全体像



**2026年度
新しい高校の
開校**

DXによる
起業家教育と
国際教育の学校
へ

ニセコ高校DXハイスクール 2024-2025タイムライン



準備

- AIを活用した起業家教育の計画（小樽商大と連携）
- 「放課後起業クラブ」の企画・立案（デロイトトーマツと連携）
- AIを活用したLEAFシステム構築（京大と連携）

ステージ0
2024年3月～

ステージ1
2024年4月～

種まき



- ニセコ高校教員向けAI活用研修実施（Googleと連携）
- 「放課後起業クラブ」のアナウンス（デロイトトーマツと連携）
- LEAFシステムによる数学の教材配信と学習履歴の活用研究スタート（京大と連携）

ステージ2
2024年6月～

水やり



- 農業と環境、課題研究でAIを活用した起業家教育の試行スタート（小樽商大と連携）
- 「放課後起業クラブ」の環境・機材整備（デロイトトーマツと連携）

ステージ3
2024年8月～

おひさま



- 夏休み「放課後起業クラブ」公開プレスタート（デロイトトーマツ、地域や大学と連携）
- ニセコ高校教員向けAI活用キャンプ（Life Is Tech! 研修に参加）
- 連携する大学や高校の遠隔授業を単位認定する校内規定の検討

ステージ6
2024年12月～

- DXハイスクールアドバイザー
- ・実施状況等に関する評価
- ・LEAFシステム活用に関する指導



木になる

- ニセコ高校教育発表会で生徒発表（起業家教育、「放課後起業クラブ」）
- LEAFシステムによる数学授業の研究発表（数学に関する研究会など）

ステージ5
2024年10月～

苗のそだち



- 「ニセコスタイルの教育」ニセコ高校公開授業（AIを活用した起業家教育）
- 「放課後起業クラブ」活動（デロイトトーマツ、地域や大学と連携）

- 連携高校情報交流
- ・麗沢大附属、品川女子学院
- ・京都日吉ヶ丘、京都西京

ステージ4
2024年9月～

苗うえ



- 「放課後起業クラブ」スタート（デロイトトーマツ、地域や大学と連携）
- LEAFシステムによる数学の授業改善評価（京大と連携）

- 「ニセコスタイルの教育」推進委員会
- 幼小中高教員向けAI活用研修実施（Googleと連携）

- 連携する大学や高校の遠隔授業を単位認定する校内規定の作成

2025-2026の展望

- ・AIを活用した起業家教育の充実（環境、機材、研修）
- ・AIを活用した英語学習アプリの導入（高校で試行）
- ・プログラミングやビジネスに関するコンテストへの出場（放課後起業クラブ）

ステージ7
2025年2月～



実り

- 成果のまとめと実績報告書の作成（デロイトトーマツと連携）
- 次年度の推進体制構築及び次年度計画の作成（デロイトトーマツと連携）